

おもな内容

- 3 特集  
認知症を知り 地域で支え合う
- 10 まちの話題
- 11 SDGsを体験!
- 12 水道料金改定
- 14 スマホ教室
- 16 保健・健康
- 18 わたしたちの学校自慢
- 19 ハイ! スクール通信  
就学時健康診断
- 20 子育てに関するお知らせ
- 21 初めてのHAPPY BIRTHDAY
- 22 暮らしの情報 PICK UP
- 25 暮らしの情報
- 32 うまか〜レシビ  
人権のいろいろ  
ゆめタウンシティモール  
イベント情報
- 33 図書館へ行こう!  
荒尾総合文化センター情報
- 34 あらおカレンダー
- 35 平日夜間・休日当番医
- 36 市長と語ろう!! 住民懇談会

人の動き 7月末現在  
(外国人住民を含む)

人口 49,861人 (-15)  
 男性 23,622人 (-18)  
 女性 26,239人 (+3)  
 世帯数 24,013世帯 (+22)  
 ※( )内は前月比の増減

# 認知症を知り 地域で支え合う

## 9月は「認知症月間」と 定められました

### 認知症に関する初めての法律が成立しました!

#### 共生社会の実現を推進するための認知症基本法

6月に成立したこの法律は、認知症の人が尊厳をもちつつ希望を持って暮らせるよう施策を推進し、支え合いながら共生する、活力ある社会(共生社会)を目指すものです。団塊の世代が全員75歳になる2025年には、5人に1人が認知症になるといわれるほど身近なもの。法律も施行され、認知症と共に生きるまちづくりは全国的に進められています。

#### 認知症は“自分ごと”の時代へ!

### 認知症に対する考え方や、ケアの方針がどんどん変わっていきます!

#### これまでの考え方

- 他人ごと、目をそらす、問題を先送りする
- 何もできなくなる・わからなくなる
- おかしな言動で周りが困る
- 周囲が決め、本人は支援される側
- 認知症だなんて恥ずかしい、隠す
- 地域で暮らせない
- 認知症が進行し、危機的状況になって入院や施設へ入所する。

変わる!

#### これからの考え方

- 自分ごととして、向き合う・備える
- わかること・できることがある
- 本人は困っている・本人なりの意味がある
- 本人が決め、本人も支え手となる
- 認知症になっても自分らしく
- 地域の一員として暮らし、活躍する
- 初期段階で早期診断・対応を行い、自宅での生活をできるだけ長くおくれるように。

### 危機対応・問題対処型→早期・事前対応型へ変わる! 早めの気づき・相談・受診が大事に!

市では、認知症に関する相談や地域をつなぐコーディネーターとして、**認知症地域支援推進員**を配置しています。

荒尾市には約3000人の認知症の人がいると推計され、誰でもなりうる身近なもの。時代によって物事のイメージが変わっていくように、認知症に対する考え方も変わってきています。この特集を機に、改めて認知症について一緒に考えていきましょう。



認知症地域支援推進員  
みちの あかね  
道野 茜

#### 今月の税

☑ 国民健康保険税 4期



手続きはカンタン!  
 口座振替でらくらく  
 納税しませんか?

納期限  
10月2日(月)

☎ 収納課 ☎63-1353 ☎63-1362

お忘れなく!

### 今月の省エネワンポイント



POINT:05 テレビ編

32型テレビで1日1時間見る時間を減らすと、

電気 **16.79kwhの省エネ!!**  
(電気代 約450円/年の節約)

STOP!

※使用する家電により差があります。  
 経済産業省資源エネルギー庁発行  
 「家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬」より抜粋

テレビを  
1時間見ない  
だけでeco!



#### さまざまな方法で広報紙がチェックできます

### 声の広報

文字による情報入手が困難な  
障がい者のための音声録音版広報紙  
 ☎ 福祉課 福祉係 ☎ 63-1406

広報あらおを  
スマホで Check!



マチを好きになるアプリ  
 アプリをダウンロードすると、いつでも・  
 どこでも・簡単に広報紙が閲覧できます。



### 荒尾市公式LINE

新型コロナウイルス感染症に関する情報や  
 災害・防災などの緊急情報をお届けします。  
 友だち登録はこちらから▶

